

# 応用物理学会・テラヘルツ電磁波技術研究会

## 「新しいテラヘルツ科学が映し出すテラヘルツ応用の展望」

日時： 2013年11月18日午後 (13:30-18:00)

場所：名古屋大学 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 3F ベンチャーホール  
(<http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/access.html>)

主催：応用物理学会 テラヘルツ電磁波技術研究会

協賛：IEICE テラヘルツ応用システム研究会、日本分光学会テラヘルツ分光部会、  
テラヘルツテクノロジーフォーラム

趣旨：近年、テラヘルツ技術の進歩によって材料、環境計測、セキュリティー、バイオテクノロジーが関連する応用が注目されています。又、「テラヘルツ領域の基礎科学や関連技術の展開」では、更なる発展が見られており、非線形結晶光学、電子加速器からの THz 放射やテラヘルツ領域の物質科学などでは、様々な科学誌にも取り上げられています。本研究討論会では、これらの「テラヘルツ領域の基礎研究」に関する最新の情報を共有することで、今後のテラヘルツ応用を誘起し、研究開発を加速する機会とする事を目的としています。

プログラム (仮、敬称略)

- 13:30-14:30 招待講演① 五神 真 (東京大学)  
「テラヘルツ波時空間制御の新展開」
- 14:30-15:15 招待講演② 加藤 政博 (分子科学研究所)  
「電子加速器によるテラヘルツ波の発生 (仮)」
- 15:15-15:30 休憩
- 15:30-16:30 招待講演③ 島野 亮 (東京大学)  
「テラヘルツ波が拓く量子物性科学」
- 16:30-17:00 一般公演① 山下 将嗣 (理化学研究所) (10/22 追記)  
「超広帯域テラヘルツ時間領域分光エリプソメトリの開発」
- 17:00-17:30 一般公演② 永井 正也 (大阪大学)  
「金属平行平板を用いたアクロマート THz 波長板とその応用」
- 17:30-18:00 一般公演③ 寶迫巖 (情報通信研究機構)  
「テラヘルツ波を用いた超高速無線の研究開発」
- 18:00-20:00 懇親会 (名古屋大学生協)

-----  
\*参加ご希望の方は、添付様式に必要事項ご記入の上、以下の連絡先迄メールにてお申し込み下さい。

申込先 (連絡先)：〒184-8795 東京都小金井市貫井北町 4-2-1  
情報通信研究機構テラヘルツ研究センター・企画室・川瀬 宛  
E-mail: [n-kawase@nict.go.jp](mailto:n-kawase@nict.go.jp) / Tel:042-327-6387 / Fax: 042-327-6961

	会 員 (電磁波技術研究会)	非 会 員	学 生
参加費	3,000 円	5,000 円	1,000 円
懇親会費	3,500 円	3,500 円	3,500 円

\* 日本分光学会 THz 分光部会・会員の方も会員料金適用です

# 参加申込書

## 応用物理学会・テラヘルツ電磁波技術研究会 「新しいテラヘルツ科学が映し出すテラヘルツ応用の展望」

日時：2013年11月18日（月）

主催：応用物理学会 THz 電磁波技術研究会

協賛：日本分光学会テラヘルツ分光部会，テラヘルツテクノロジーフォーラム，電子情報通信学会テラヘルツ応用システム研究会（予定）

場所：名古屋大学 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー，3F，ベンチャーホール  
(<http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/access.html>)

申込書送付先：情報通信研究機構 テラヘルツ研究センター・企画室 川瀬典子 宛  
E-mail: [n-kawasea@nict.go.jp](mailto:n-kawasea@nict.go.jp)  
Fax: 042-327-6906 / Tel: 042-327-6387

参加者氏名（ふりがな）	(姓)	(名)
所属		
所在地		
電子メール		
電話		ファックス

※ お手数ですが、( )内の該当項目に○を付け、該当金額を受付時にお支払い下さい。

参加費	※ お手数ですが、( )内の該当項目に○を付け、該当金額を受付時にお支払い下さい。	
( )	一般(非会員) 応用物理学会 THz 電磁波技術研究会・会員以外	¥5,000
( )	会員	¥3,000
( )	学生	¥1,000

懇親会参加	* 18:00-20:00 を予定しています。 * 参加ご希望の方は( )内に丸印をつけ、当日参加費とご一緒にお支払い下さる様お願い致します。
( )	参加費： ¥3,500

備考